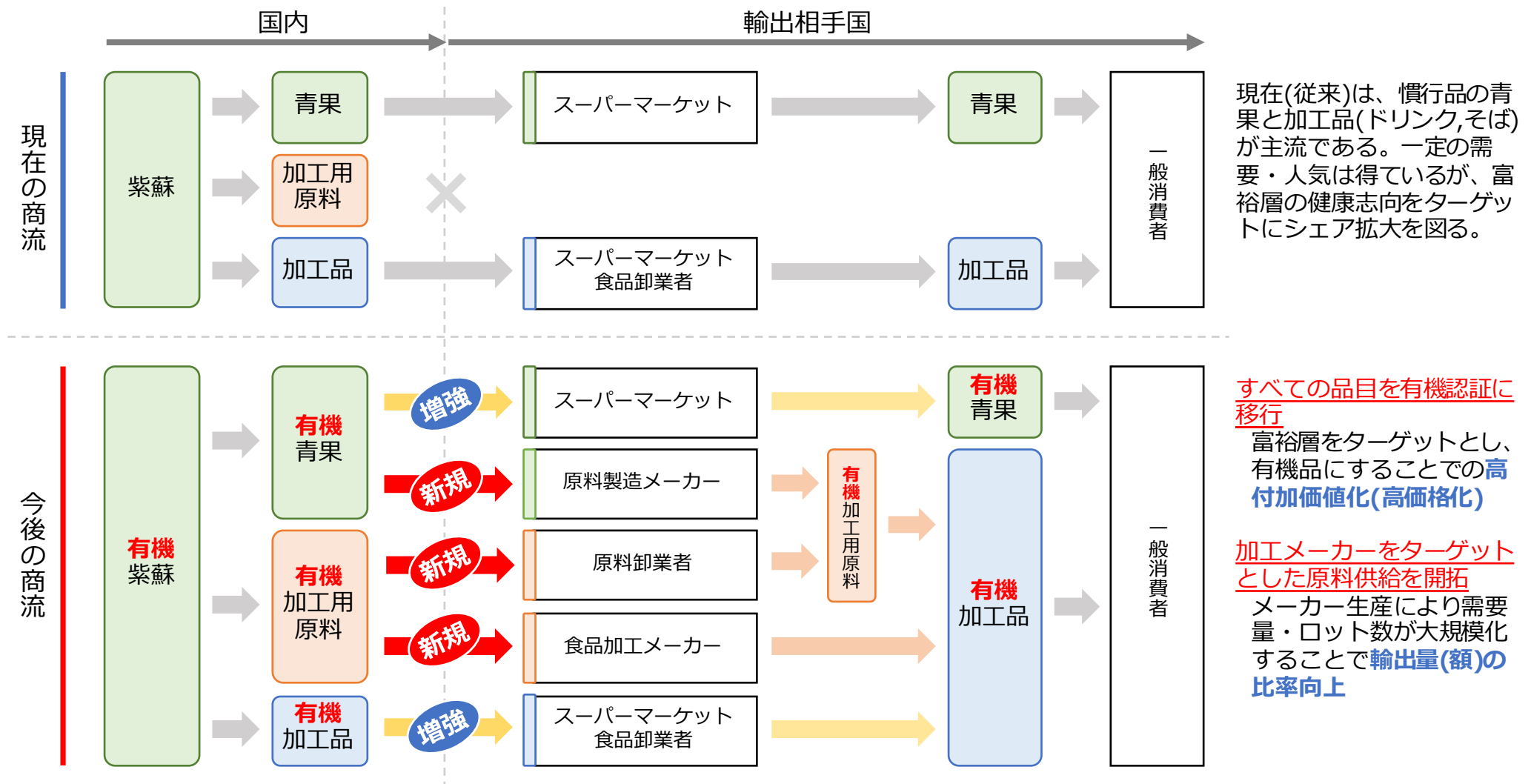




現在の商流の現状と今後の商流の展開

- すべての品目において、**オーガニック(有機認証)へと移行**し、健康志向の需要に対応する。
また、加工メーカーをターゲットとした**原料供給を新規開拓**していく。
- ジャパンブランドを活かし、他産地に先駆けて、シェアを拡大していく。**

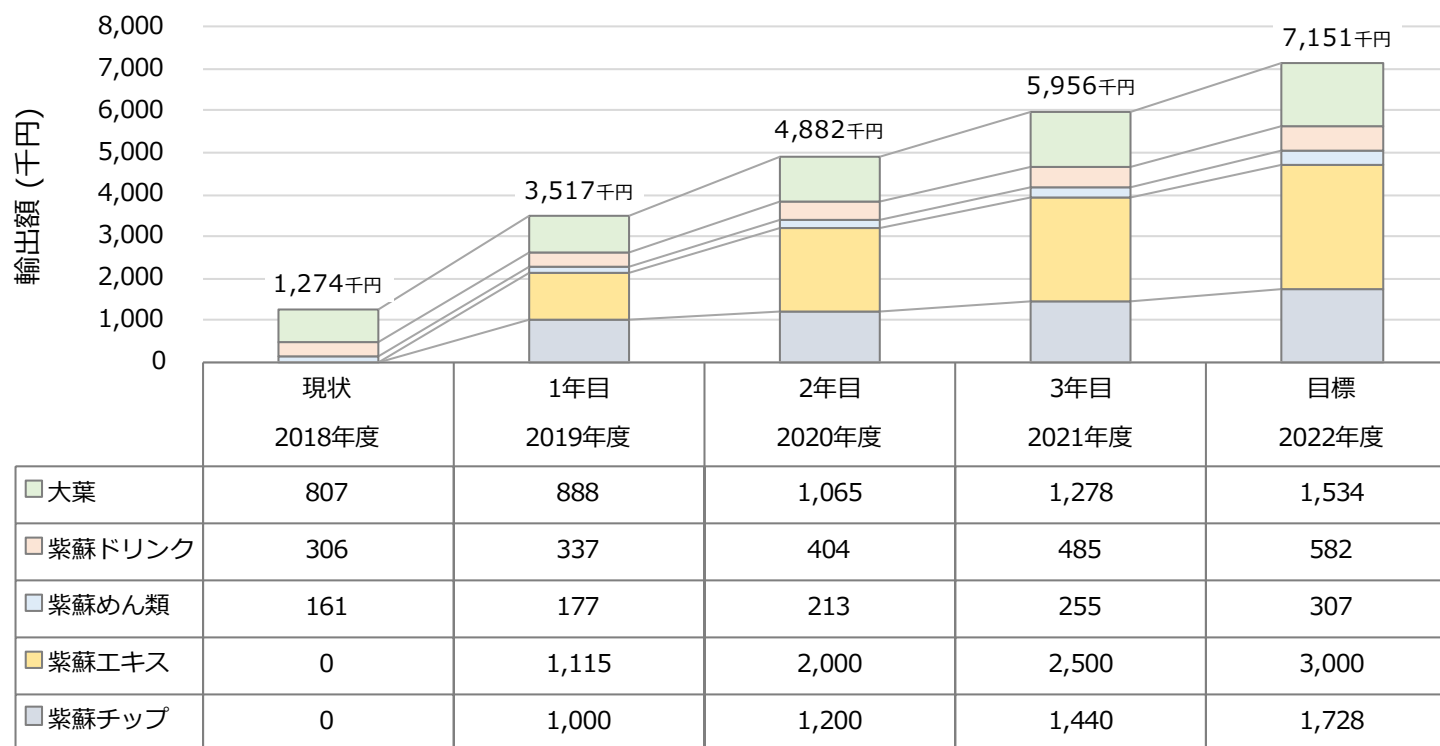




目標：品目別輸出額推移

- これまで行ってきたICT活用による農産物の生産性向上や、市場調査や商談会による交渉、有機JAS・HACCP認証取得の準備などにより、**海外展開の地盤作りはできており、グローバル産地づくり計画の策定および生産・加工等の生産体制構築は確実に進められる。**本活動により、**新規輸出の開始、既存輸出の拡大はさらに加速でき、目標の輸出額増大を達成できる**見込みである。

品目別輸出額推移



青果 大葉

オーガニック(有機)化による健康志向ニーズへの対応、**高付加価値化(単価向上)**により輸出額を増大

加工食品 紫蘇ドリンク、紫蘇めん類

オーガニック化および**新商品販売展開**により輸出額を増大

加工用原料 紫蘇エキス、紫蘇チップ

加工メーカーへの供給による**需要量・ロット数の大規模化**、**新規商流の確立**により新たな輸出の創出



期待できる波及効果

● 農産物出荷量の増大、農地の活用

- 当地(野々島地区)でも耕作放棄地の増加や担い手不足が問題となっていることから、事業実施担当者の吉川は、地域に呼びかけて野々島地区営農改善組合を設立。平成25年度に**熊本県の農地集積加速化事業の重点地区として当地が選定**されており、「地域の中心的担い手」として吉川農園は、農地中間管理機構を通じて耕作条件の悪い圃場等に着眼して集積を実施している。**輸出の増加は、当地の農産物出荷量の増加に繋がり、集積した農地の活用が可能になる。**

● 加工品製造・販売の増加、雇用の場の提供・地域の活性化

- 農産物生産にとどまらず、6次産業化により加工品開発を行っており、輸出の増加は、**当地の加工品製造・販売の増加に繋がり、地域の重要な雇用の場の提供や地域の活性化につながる。**

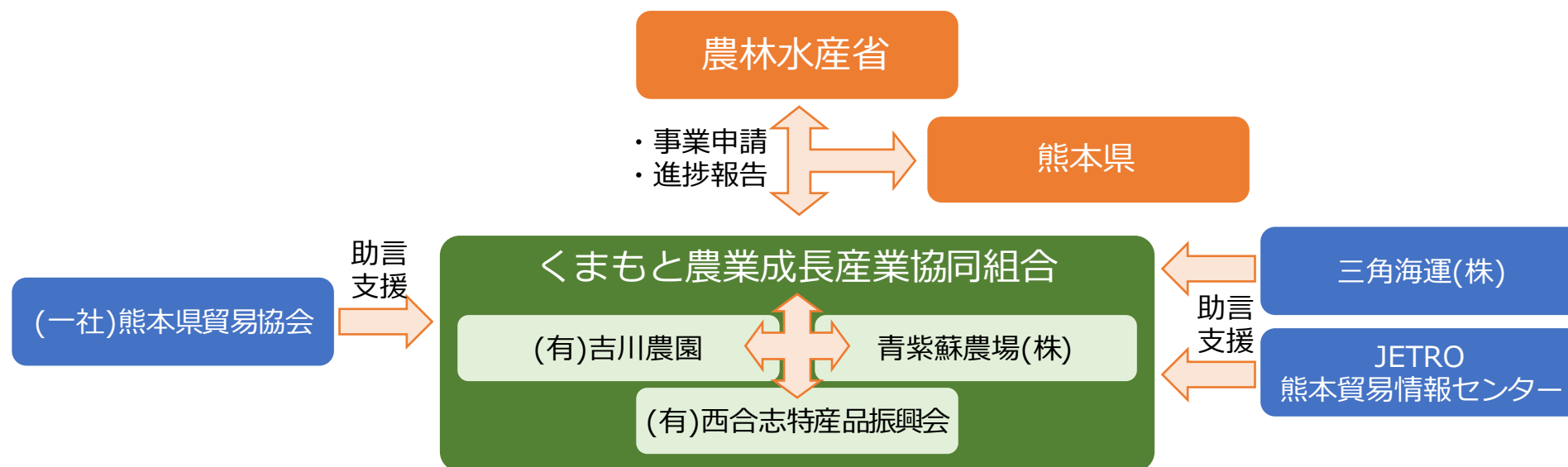
● 事業者のグローバル化、より良い環境作り・地域社会への貢献

- 現在、**外国人技能実習生としてミャンマーから8名の女性を受け入れて**おり、紫蘇の収穫・出荷部門の従事者は女性率100%である。本事業による紫蘇の需要増大は、**技能実習生のさらなる活躍の場の拡大や海外事業展開の発展、事業者のグローバル化に繋がる**とともに、**女性が働きやすい環境整備にも繋がり、より良い環境作りによる地域社会への貢献ができる。**





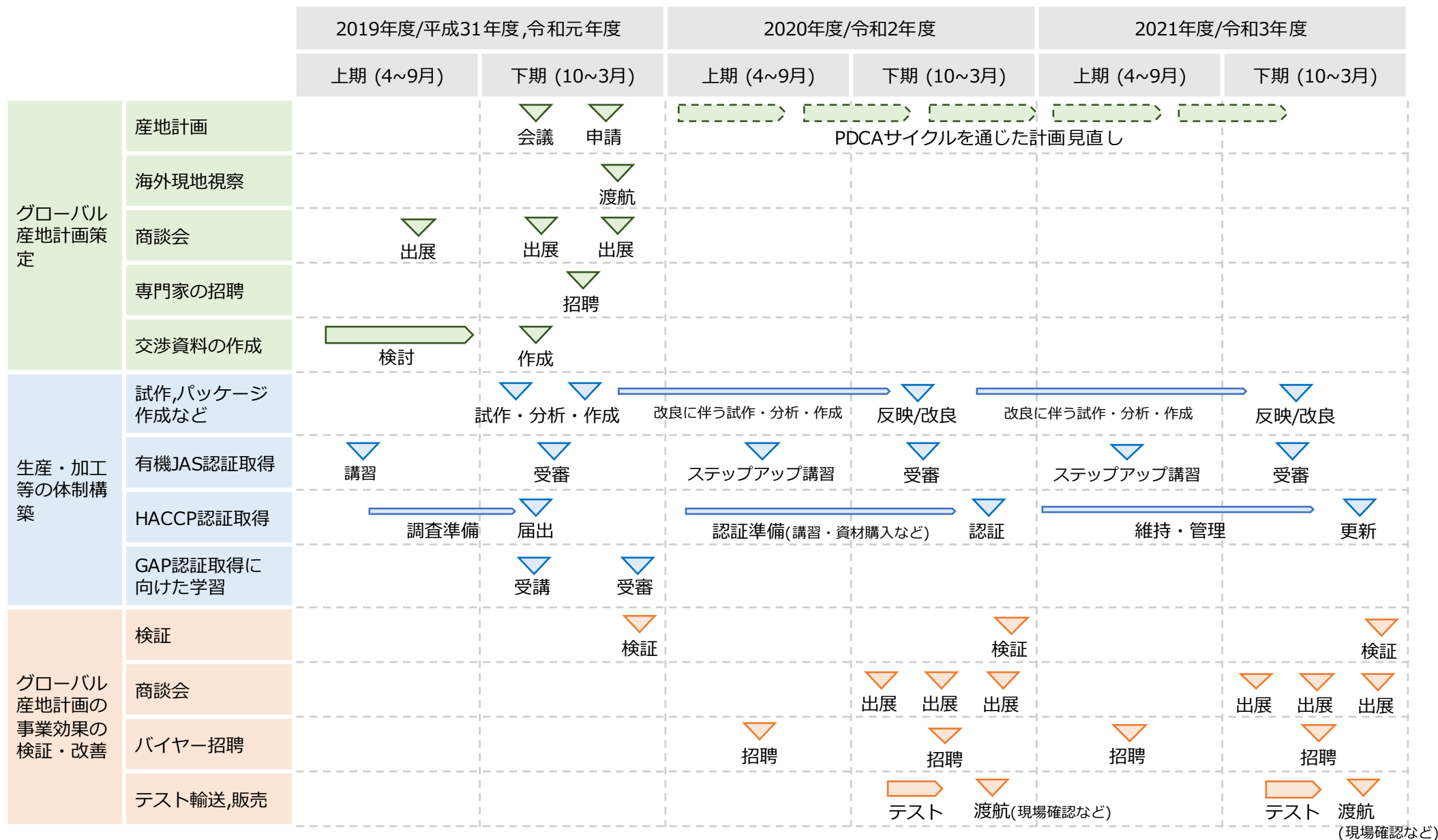
組織体系・連携体制



所属	役職・氏名	本事業での役割
熊本県 流通アグリビジネス課	主任主事 山本壮仁氏	事業支援
一般社団法人 熊本県貿易協会	事務局長 松平剛氏	輸出・PDCAサイクル等への助言
三角海運株式会社	代表取締役 分造一義氏	輸出・輸送等に係る専門的助言
JETRO熊本貿易情報センター	所長 斉藤浩史氏	輸出等に係る専門的助言、商談会等出展支援
くまもと農業成長産業協同組合	代表理事 吉川幸人	事業の全体統括、総務全般
有限会社 吉川農園	代表取締役 吉川幸人	有機農産物の生産
青紫蘇農場株式会社	代表取締役 吉川幸人	有機加工品の製造、販売、輸出、営業、調査
有限会社 西合志特産品振興会	代表取締役 吉川猛	有機農産物の生産



事業スケジュール



(現場確認など)



【但し書き】 EUにおける紫蘇の扱い

● EUの新規食品規制(Novel Food)

- 令和元年(2019年)7月に商談先のEU(イギリス)の事業者から、**青紫蘇についてEUの新規食品(Novel Food)規制に該当する可能性**がある旨連絡があった。
- Novel Foodとして登録されている場合、EU議会の承認を得なければ輸出ができない可能性があり、現時点においては、生葉を含む青紫蘇商品について**イギリスへ輸出できているものの、今後の取引拡大に向けてリスクが生じている。**
- そのため、本事業において掲げている内容・目標額については、従来通りイギリスへの輸出ができた場合を想定し、算定していることをご留意いただきたい。
- 引き続き、**関係各所・イギリス商談先と協議継続中**である。
- なお、商談会場でEU圏のバイヤーからNovel Foodの話題・規制指摘されることはなく、ドイツ向けでは商談が進み、テスト販売を開始している。

◁ ロゴマーク ▷

青紫蘇の頭文字"A"・紫蘇の葉・雄大な大地・繋がりをもチーフに、「信頼感」「安心感」「清潔感」「躍動感」「堅実性」「未来性」「創造性」「成長」などを表現し、新しい顔としてロゴマークを作成しました。『あの会社の商品だ』と手にとっていただき、『ここの商品ならば』と安心して召し上がっていただけるアイコンとして活用していきます。



吉川農園ホールディングス

(有)吉川農園 / 青紫蘇農場(株) / (有)西合志特産品振興会
くまもと農業成長産業協同組合

〒861-1103 熊本県合志市野々島5472-7
TEL:096-242-4878 FAX:096-242-4885
mailto:info@shiso.net <http://shiso.net/>

※本書の一部または全部を当社に無断で転載または複製することを禁止します。